

赤野井自治会だより

令和6年(2024年)6月1日 発行
世帯数 370戸 人口 989人 (R6.4/30 現在)
発行責任者 自治会長 鈴木 繁幸
LINE 登録者: 140人 インスタグラム: 79人

『 祭りの音頭に合わせて長刀振りや踊り子達の練り歩き 』 大祭を目の当たりにして、当番年までに思うこと…



5月5日に小津神社の大祭が行われ、当番年の山賀町の皆さんが精一杯の踊りを披露されました。

当日は天候も恵まれて、お迎えをする赤野井町も例年より早めに小津若宮神社のお飾りや馬場通りの栈敷組みも行うなどしてお祭りのムードを高めましたが、残念ながら観客が少なかったように思えたのは私だけでしょうか。

2年後の当番に備えて3月より踊りの衣裳や道具の寄贈を町内の皆さんにお願いしていますが、思うように集まっていません。

我が家は2年後の当番には、家族の誰か何の役で出られるのか？

自治会としても以前からの決まりの「一軒家一役」を原則として、行政からの指導や補助金も受けつつ2年後の祭りの準備を進めています。まだ先の事ではなくて、他人事ではなくて、やる以上は老若男女みんなが楽しめて、次の年にも繋がるいい大祭にしたいものです。



「祭り」を守れ！祭りの伝承にどう向き合うか！！

時代の波を超えて継承されてきた祭りも、令和に入った今、曲がり角に直面しています。ヒト・モノ・カネのいずれの資源の確保も課題ですが、少子高齢化の進行により特に枯渇しているのが人的資源です。



これまでも人的不足の問題をさまざまな形でカバーしてきましたが、これからは特に地域の有志の方が裏方として祭りに関わりを持ち、伝統文化の灯を絶やさぬよう地道な活動を続けていく必要があります。赤野井自治会としても、次の当番年を契機としてこうして地道に活動していただける方を募集し、地域サポーター（お祭り）としての登録をお願いしていくもので、こうした組織が固まれば「祭りの保存会」として発展的に繋がればと期待しています。

わたSHIGA輝く 国スポ・障スポ 2025 自治会が応援します！！

予告

想いを託した文字を集めた大絵馬を若宮神社に奉納します！！

赤野井自治会では、来年の秋に滋賀県で開催される国スポ・障スポの成功を祈願して72名の寄進者を募り、それぞれが漢字一文字を書き綴った大絵馬（タテ110cm×ヨコ180cm）を制作し町内にある小津若宮神社に奉納します。

赤野井自治会では、前回（昭和56年）に開催されたびわこ国体の際にも同様の絵馬を奉納しており、聖火リレーや選手の受入れをはじめ会場のボランティア活動として支援するなど、地域一丸となって大会の成功のお手伝いをしています。

今大会の絵馬が完成すれば44年前に制作された絵馬と並べて拝殿に奉納するもので、今年中には寄進者の募集をして絵馬を作成して、来年1月の年頭祈願祭には奉納する計画です。



（44年前に制作された絵馬：小津若宮神社）

アライグマにご注意ください！！

アライグマはその見た目とは裏腹に、とても攻撃的で危険な一面もあります。



特定外来生物アライグマは、アニメの影響もありペットとして人気がありましたが、成長すると気性が荒くなり、飼育が難しいことから野外に放たれ野生化し、国内で急速に分布を広げています。

守山市内においても近年急激に増え、多くの目撃情報が寄せられており、令和5年度では50頭余が捕獲されております。

アライグマは、もともとその場所で生息していた在来生物の生活を脅かす等、生態系への被害が懸念されるとともに、将来的に農作物被害が予測されることから、早急に対処する必要があります。アライグマを見かけたら！！！！



「守山市環境政策課 077-584-4691」までご連絡をお願いします。

また家屋や倉庫を放置されるとアライグマ等の住み家となり、近所迷惑となりますので、持ち主の方は解体・撤去するなど事前に対処してください。

高齢者すこやかサロン開催日決定！！

令和6年度の高齢者すこやかサロンの開催日が決定しました。

役員・スタッフの皆さまよろしくお願ひします。

参加者への詳細は追って案内させていただきます。

「赤野すこやかサロン」は、年間4回開催されます。

- ・第1回：令和6年 7月 5日（金）
- ・第2目：令和6年 10月 9日（水）
- ・第3目：令和6年 12月 9日（月）
- ・第4目：令和7年 2月27日（木）



午前10時開始で場所は自治会館です。みんなで楽しい時間を過ごしましょう！！皆さまのご参加お待ちしております。



（R5年度 開催風景）